

こんにちは。私たちは、労働組合や中小業者、農民、弁護士、医療団体などが、力をあわせて憲法を守り生かそうと運動をすすめている「戦争する国づくりストップ！ 憲法を守り・生かす共同センター」です。今日は、「憲法9条を変えないで、平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現しよう」と呼びかける署名へのご協力をお願いしています。この署名は、作家の瀬戸内寂聴さんや、ノーベル物理学賞を受賞した益川敏英さん、作詞家のなかにし礼さんたちが呼びかけ、3000万人を目標に集めている署名です。安倍首相は、平和憲法を変えて、日本を海外で制限なく武力行使ができる「戦争する国」へ変えようとしています。立場の違いを超えて、「戦争はイヤだ」という声を集めて、憲法改悪の国会発議を止めるための署名です。ご協力をよろしくお願いいたします。

みなさん、安倍政権の下での森友学園への8億円の土地値引き問題や公文書改ざん、加計学園での安倍首相関与、自衛隊の命のかかった防衛省のイラク派兵や南スーダンPKOの「日報」隠ぺいに加えて、幹部自衛官の暴言、厚労省のデータねつ造と過労死隠し、文科省による授業への不当介入など、安倍政権の嘘とごまかしは底なし沼です。

さらに、財務省官僚トップのセクハラと人権侵害に怒りの声が列島各地で巻き起こっています。みなさん、セクハラを行った福田事務次官は被害当事者が事実をつきつけても否定し続け、なんの反省も示していません。セクハラ認定や処分を求める国民世論に背を向け、政府はなんらの処分もないまま罷免ではなく辞任を認めました。そして、麻生財務大臣の「被害者は名乗り出よ」という発言をはじめ、安倍政権と自民党は次からつぎと暴言や恫喝で女性の尊厳を傷つけ、貶める人権侵害をくり返し行っていることも重大です。麻生大臣の辞任、安倍内閣の総辞職を迫っていきましょう。

野党6党は事態打開のため、麻生財務大臣の辞任をはじめ、安倍昭恵氏や柳瀬元首相秘書官らの証人喚問と事件の真相の徹底究明を求めています。ところが、安倍内閣はこれに全く応じようとせず、国会審議を強行しようとしています。

世論調査でも、安倍内閣支持率はとうとう2割台まで落ち込みました。それなのに、これだけ国会が混乱していても安倍首相は、なお改憲へと突き進もうとしています。でも、憲法を守らない首相に改憲を語る資格があるのでしょうか。

みなさん、朝鮮半島の情勢も大きく動いています。北朝鮮は「核実験中止や核実験場の廃棄を発表し、4月の南北首脳会談につづき6月の米朝首脳会談が行われるなどの朝鮮半島の非核化への動きを世界が歓迎しています。日本は憲法9条を持つ国として、アジアの恒久平和実現へ力をつくすべきではないでしょうか。9条を生かした平和外交こそ、アジアの平和をつくる道ではないでしょうか。

ところが、安倍首相は、「二度と戦争しない」と決めた憲法9条に自衛隊の存在を書きこんで、9条を変えようとしています。安倍さんは「9条に自衛隊を書くだけだから、何も変わらない」と言いますがとんでもありません。安倍首相が書き込もうとしている「自衛隊」は、災害救助で頑張る自衛隊ではありません。集団的自衛権を行使して、“海外で米軍と一緒に武力を行使する自衛隊”です。このような自衛隊を認める新しい条文ができれば、「戦力を保持しない」と決めた9条2項が空文化されてしまいます。憲法9条は、国民の希望であり、世界の宝です。「戦争は絶対いや、安倍改憲を許さない」の圧倒的世論を広げ改憲発議をストップさせるため、「安倍9条改憲NO！憲法を守り生かす」署名に、ぜひご協力をお願いします。

